

## 特定非営利活動法人竹の学校設立総会

日 時 平成 20 年 9 月 13 日 (土) 13 時 30 分～16 時  
場 所 バンビオ一番館 (JR 長岡京駅西口) 6 F 創作室

開会宣言 議 長 山 本 律

来賓紹介 京都府京都林務事務所 所長  
松 下 正 徳 様  
長岡京市市民参画協働政策監  
安 田 博 子 様  
長岡京市環境経済部 部長  
辻 井 仁 史 様  
長岡京市市民活動サポートセンター  
理事 大 日 美 紀 子 様  
理事 加 藤 克 巳 様  
長岡京市里山再生市民フォーラム代表  
南 紘 之 様  
乙訓の自然を守る会 会長  
宮 崎 俊 一 様  
高野竹工株式会社代表取締役  
高 野 忠 男 様

来賓挨拶 長岡京市市民参画協働政策監  
安 田 博 子 様

法人設立までの経過報告 特定非営利活動法人竹の学校  
理 事 野 本 柳 司  
基調報告 理事長 杉 谷 保 憲  
閉会の辞 議 長 山 本 律

法人設立記念講演会 14 時 30 分～16 時

講 師 富山県中央植物園 園長  
内 村 悦 三 氏

演 題 タケを知って竹を活かす

# 平成20年度（初年度）事業計画書（平成20年6月1日～21年5月31日）

特定非営利法人 竹の学校

## 1・事業実施の方針

長岡京市域内における放置竹林を整備する。その中で可能なところは元のタケノコ畑に戻し、困難なところは伐採整備して侵食を防ぐ。これは竹林を荒廃から立ち直らせ、環境の保全をはかり、住民参加型の事業を進めることを基本方針とするものである。

同時に、伝統的なタケノコ栽培技術（京都式軟化栽培法）を学習し、市民のなかに地元特産物の価値を知らしめ、その技術の継承・保存をはかる。春にはエコツアーを募り、竹林の生態など環境学習を行い、タケノコ掘り体験を通じて希望者に頒布する。また秋には竹林でコンサートを催し、地域の伝統芸能と環境問題とについて啓発活動をする。

## 2・事業の実施に関する事項

### （1）特定非営利活動に係る事業

事業者	事業内容	予定日	場所	従事者人数	受益対象	支出見込み
竹林の伐採事業	伐採・焼却	毎週水・土	長岡京市内	平均15人	市民一般	380千円
コンサート	伝統芸能	年1回	長岡京市内	延べ100名	市民一般	1,200千円

### （2）収益事業

事業名	事業内容	予定日	場所	従事者人数	支出見込み
タケノコ販売	エコツアーに頒布	4月	長岡京市内	延べ130名	159千円

平成20年度(初年度)特定非営利活動に係る事業会計収支予算書  
平成20年6月1日から平成21年5月31日まで

特定非営利法人 竹の学校

科目 金額

I 収入の部

科目	金額	
1 入会金収入		¥3,000
2 会費収入		¥25,000
3 事業収入		¥531,000
・入山料	¥31,000	
・頒布料	¥500,000	
4 補助金収入		¥1,500,000
・水資源	¥300,000	
・地域力再生	¥400,000	
・協会	¥400,000	
・西山	¥400,000	
5 寄付金収入		¥90,000
当期収入合計(A)		¥2,149,000
前期繰越収入差額		¥0
収入合計(B)		¥2,149,000

II 支出の部

科目	金額	
1 事業費		¥1,682,000
・伐採具農具(水)	¥222,000	
・コンサート(地・協・西)	¥1,200,000	
・肥料	¥120,000	
・ワラ	¥80,000	
・コンボ	¥60,000	
2 管理費		¥407,000
・会議費	¥10,000	
・旅費交通費	¥80,000	
・賃借料(水)	¥78,000	
・消耗品費	¥39,000	
・保険料	¥20,000	
・ガソリン水料	¥40,000	
・租税公課	¥80,000	
・NPO諸費用	¥50,000	
・雑費	¥10,000	
3 予備費		¥60,000
当期支出合計(C)		¥2,149,000
当期収支差額(A) - (B)		¥0
次期繰越収支差額(B) - (C)		¥0